

江戸川高等学校 令和5年度 年間授業計画

学年	3学年	教科	外国語(英語)	科目	英語表現Ⅱ	単位数	2単位
使用教科書 (出版社名)	DUALSCOPE English Expression II (SUKEN SHUPPAN)			補助教材 (出版社名)	DUAL SCOPE英語総合演習(数研出版) Bright Stage英文法・語法問題(桐原書店) Bright Stage Training Book Standard(桐原書店) Bright Stage Training Book Advanced(桐原書店)		

学 期		指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1学期 (26)	前半	DualScope 英語総合演習 関係詞・仮定法・話法 Bright Stage Training Book Advanced 時制・態	○ それぞれのページで学んだ文法・表現を理解し、さまざまな例文を通して運用できるよう定着させている。 ○ 学んだ文法・表現を使って、自分の考えをまとめた分量の英文で表現することができる。	評価の観点 ①基本的な文法の知識がある。 ②基本的な土台の上に新しい知識を積み上げ、文法の力をもとに意味の広がりを理解することができる。 ③文法の力をもとに、相手の言いたいことを理解することができる。 ④文法の力をもとに、自分の言いたいことを表現することができる。 評価の方法 ①基本及び発展的な文法の知識があるかを見る。 ②基本及び発展的な文法力をもって相手の話す(書く)英語を理解することができるか確認する。 ③基本及び発展的な内容を英語で表現することができるかを見る。
	後半	Bright Stage Training Book Advanced 助動詞～疑問文と語順	○ それぞれのページで学んだ文法・表現を理解し、さまざまな例文を通して運用できるよう定着させている。 ○ 学んだ文法・表現を使って、自分の考えをまとめた分量の英文で表現することができる。	
2学期 (28)	前半	Bright Stage Training Book Advanced 否定・省略・強調～副詞の語法	○ それぞれのページで学んだ文法・表現を理解し、さまざまな例文を通して運用できるよう定着させている。 ○ 学んだ文法・表現を使って、自分の考えをまとめた分量の英文で表現することができる。	
	後半	Bright Stage Training Book Advanced 名詞の語法～会話表現(機能別)	○ それぞれのページで学んだ文法・表現を理解し、さまざまな例文を通して運用できるよう定着させている。 ○ 学んだ文法・表現を使って、自分の考えをまとめた分量の英文で表現することができる。	
3学期 (16)		問題演習	○ これまで学んだ文法・表現を理解し、さまざまな例文を通して運用できるよう定着させている。 ○ 学んだ文法・表現を使って、まとめた分量の文を書くことができる。	

* なお、担当者のそれぞれの工夫や、生徒の理解の進み方等の事情により、必ずしも上記計画のとおり展開するものではありません。

* 学期欄に()で記入してある時数は、予定時数です。